

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成29年3月6日)

- 1 スポーツライミング アジア選手権(2018年)の県内開催決定について

【スポーツ課】・・・ 1ページ

地域振興部

スポーツクライミング アジア選手権（2018年）の県内開催決定について

平成29年3月6日

ス ポ ー ツ 課

2月23日（木）にタイのバンコクで開催された国際スポーツクライミング連盟（IFSC）アジア大陸評議会の会議において、2018年に開催されるアジア選手権の開催地が満場一致で鳥取県に決まりました。（日本での開催は2002年富山以来16年ぶり）

1 2018年スポーツクライミング アジア選手権について

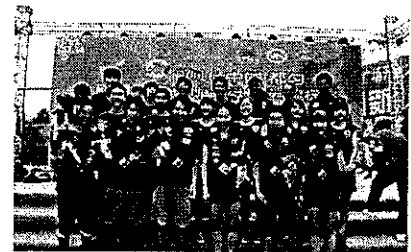
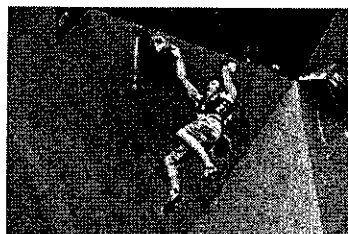
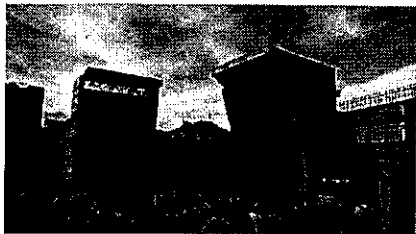
- ・開催時期：2018（平成30）年5月又は6月
- ・開催地：鳥取県（倉吉市）

○アジア選手権の位置付け

- (1) 世界選手権（2年に1回、次期開催は2018年オーストリア・インスブルック大会）
 - (2) 大陸別選手権（各大陸で行う、毎年開催）
 - (3) 世界ユース選手権（12歳～20歳までの年齢制限、毎年開催）
 - (4) 大陸別ユース選手権（12歳～20歳までの年齢制限、毎年開催）
 - (5) ワールドカップ（各種目 年間8戦開催され、総合ポイントで年間チャンピオンを競い合う）
- 鳥取で開催されるアジア選手権大会は（2）の部分。
- ・各種目の優勝者が世界選手権への切符を獲得できる重要な大会。
 - ・東京オリンピックでの開催が決定したことから、来年以降、参加者増が見込まれる。

○直近大会（2016年アジア選手権（中国））の実績

- (1) 参加国 13ヶ国（中国、日本、韓国、イラン、インドネシア、台湾、シンガポール、カザフスタン、香港、マカオ、モンゴル、インド、マレーシア）
※参加は各国 各種目 最大6名まで。
- (2) 種目数 3種目、計174名
 - ・リード競技（男子34名、女子33名）
 - ・ボルダリング競技（男子39名、女子29名）
 - ・スピード競技（男子22名、女子17名）



2 今後の国際スケジュール

○2017年

- ・IFSCクライミングアジア選手権：イラン …2月24日（金）決定
- ・IFSCクライミングアジアユース選手権：シンガポール …2月24日（金）決定

○2018年

- ・IFSCクライミングアジアユース選手権：中国（3月又は4月） …2月23日（木）決定
- ・IFSCクライミングアジア選手権：日本（鳥取）（5月又は6月） …2月23日（木）決定
- ・（参考）アジア競技大会：インドネシア（8月又は9月） …決定済
- ・（参考）ユースオリンピック：アルゼンチン（10月） …決定済
- ・アジアカップ：日本（盛岡市） …立候補調整中
- ・アジアカップユース：日本（埼玉県加須市） …立候補調整中